

当院における総胆管結石に対する ERCP 関連偶発症の検討

情報公開文書

日本赤十字和歌山医療センターでは、以下にご説明します研究を実施します。
この研究への参加を希望されない場合は、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。またお申し出された場合でも、いかなる不利益を受けることはございませんので、ご安心ください。

研究目的

総胆管結石は胆管炎や閉塞性黄疸を発症するリスクがあり、内視鏡治療が行われます。しかし、症状や血液検査異常のない総胆管結石（無症候性）においては、ERCP 関連偶発症、特に ERCP 後膵炎の発症率が高くなるという報告もあります。今回症候性および無症候性総胆管結石に対する治療における偶発症について、後方視的に比較検討しました。

研究期間

2026 年 1 月 22 日から 2031 年 1 月 21 日（5 年間）の予定

研究の対象となる方

2022 年 4 月から 2023 年 9 月の期間に 総胆管結石にたいして ERCP を施行した未処置乳頭（再建腸管例は幽門側胃切除+Billroth I 法再建のみ含む）のかた。

研究の方法

電子カルテを使用して、匿名情報に加工したデータを使用します。このデータをもとに、総胆管結石に対する ERCP 関連偶発症について検討します。

使用する情報および個人情報の保護

患者さん個人番号（ID）と氏名が含まれていない状態で、電子カルテからデータを抽出します。また研究用パソコンは、インターネットにつなぎません。論文化から 10 年程度データを保存しますが、その後適切にデータを破棄します。

研究資金・利益相反について

該当する利益相反はなく、研究資金は日本赤十字社和歌山医療センターから提供されます。

研究計画書などの入手・閲覧方法・手続き

研究計画書などは入手閲覧可能です。ご希望される場合は、下記までお問い合わせください。

個人情報の開示にかかる手続きについて

ご自身の情報を閲覧可能です。ご希望される場合は、下記までお問い合わせください。

研究責任者

上野 昌太郎 日本赤十字社和歌山医療センター 消化器内科 医師

共同研究者

中野 省吾 消化器内科 医師

松本 久和 消化器内科 副部長

上野山 義人 消化器内科 部長

お問い合わせ先

日本赤十字社和歌山医療センター 総務課

電話 073-422-4171 (代表電話)

所在地 〒640-8558 和歌山市小松原通 4-20